

# 第56回日本美術教育学会学術研究大会 (東京大会)

アートは民族の違いや時代を超えて、ひとびとを感動させ、ひとびとに語りかける力があると、わたしたちは信じています。美術教育とはこうしたコミュニケーションの素晴らしさを子どもたちに教えるための教育だと思います。アートは画一的なものではありません。個々それぞれの内なるメッセージの表現でなければなりません。美術教育は子どもたちが本来もっている豊かな創造的な個性を引き出すことにあります。

今回の大会では「世界こども図画コンテスト」入選作品が展示されます。そこには子どもたちのそれぞれの創造的な個性とともに、不思議と共通する民族的な個性というべきものが浮かび上がってきます。この感性はそれぞれの民族の伝統、あるいは文化的環境から自然に培われたものなののでしょうか、それとも美術教育を通じての結果なののでしょうか。

このたびの共同討議テーマは「美術教育のアイデンティティ—美術文化の相違を超えて—」というものです。民族や文化の違いを超えて、ひとびとの心をひとつに結ぶための美術教育はいかにして可能なのかを問おうというのが、本大会開催の趣旨です。清新な研究発表と活発な討議が繰り広げられることを期待しております。

日本美術教育学会会長 神林恒道

◇ **開催日時** 2007年8月9日(木) 10日(金)

9時00分受付開始 9時45分開会 (10日は9時00分受付開始、9時30分研究発表開始)

◇ **会場** 青山学院大学

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

記念講演 **視覚の中のアイデンティティ —<個>の表現と<公>の表現—**

早稲田大学教授 丹尾 安典氏

**美術教育から『学び』の变革を！**

青山学院大学教授 (東京大学名誉教授) 佐伯 胖 氏

共同討議テーマ

**美術教育のアイデンティティ —美術文化の相違を超えて—**

展示 「世界こども図画コンテスト」入選作品展ほか (協力：家の光協会)

**主催** / 日本美術教育学会

**後援** / 東京都教育委員会

## ◆日程・内容

《第1日》8月9日(木) 全体会場・分科会会場①：1225教室 分科会会場②：1224教室

9:00~9:45	受付	9:45~10:00	開会 挨拶 神林恒道(会長) 横山 徹(大会委員長)
10:05~10:35	分科会①	研究発表Ⅰ 「中井宗太郎と土田麦僊 -美術教育の理論と実践をめぐって-」 立命館大学博士課程 田野 葉月	
	分科会②	研究発表Ⅱ 「アトリエ・コパンの実践 -A言語・B言語を基軸とする造形活動-」 造形教室アトリエ・コパン主宰 新妻 健悦	
10:45~11:25	分科会①	研究発表Ⅲ 「粘土場による教育」 順正短期大学 前嶋 英輝	
	分科会②	研究発表Ⅳ 「幼児の鑑賞活動の観察と チャイルド・ビジョンを用いた追体験による保育学生の学び -見て、考え、表現する創造的保育活動における養護と教育の視点-」 山陽学園短期大学 鳥越 亜矢	
11:35~12:15	分科会①	研究発表Ⅴ 「キュレーションでつなぐ表現と鑑賞 -見て描いた作品を 見なおすことが新たな表現に展開する单元学習の提案-」 岡山市立岡北中学校 森 弥生 岡山大学教育学部 赤木里香子	
	分科会②	研究発表Ⅵ 「『描く』『つくる』の先を見つめる創作活動の展開」 浜松市立光が丘中学校 平賀 卓也	
12:15~13:30	昼食/教材展示(1222・1223)教室 展示 「世界こども図画コンテスト」入選作品展(7号館ロビー) アニメーション共同制作プロジェクト「世界をつなぐアニメーションプロジェクト」(7号館ロビー)		
13:30~14:50 (1225教室)	記念講演 <b>視覚のなかのアイデンティティ</b> -〈個〉の表現と〈公〉の表現をめぐって- 早稲田大学教授 丹尾 安典		
14:50~15:00	休憩		
15:00~17:00 (1225教室)	共同討議 <b>美術教育のアイデンティティ</b> -美術文化の相違を超えて- 基調提案 梅澤 啓一(立正大学) コーディネイター 神林 恒道(日本美術教育学会会長・立命館大学大学院) パネリスト 金子 一夫(茨城大学) 田中 晃(埼玉県立近代美術館) 萱 のり子(大阪教育大学)		
17:30~19:30	懇親会 会場 青学会館 ミルトスの間 (演奏：昭和音楽大学サクソフォーン クァルテット)		

## 《第2日》8月10日（金）

9:00~9:30	受 付	
9:30~10:00	分科会①	<b>研究発表Ⅶ</b> 「四季の自然素材を使った造形活動 - 地域施設と連携したワークショップ -」 育英短期大学 <b>渡部 一洋</b>
	分科会②	<b>研究発表Ⅷ</b> 「総合的な学習の時間において表現力を育成するための 学習環境の開発と授業に関する研究」 兵庫教育大学大学院学校教育研究科 <b>横島三和子</b> 湊川短期大学 <b>岡田 雅樹</b>
10:10~10:50	分科会①	<b>研究発表Ⅸ</b> 「学校と愛知県美術館の連携 - 鑑賞ワーキンググループの取り組み -」 愛知県豊明市立豊明小学校・兵庫教育大学大学院連合博士課程 <b>小崎 真</b> 愛知県尾張旭市立東栄小学校 <b>岡島 叔子</b> 愛知県美術館 <b>高橋 秀治</b>
	分科会②	<b>研究発表Ⅹ</b> 「表現活動を通じた親育て・子育て - びんの中は、夢いっぱい -」 元滋賀県愛知郡愛荘町立愛知川幼稚園 <b>杉本 栄子</b>
11:00~11:40	分科会①	<b>研究発表Ⅺ</b> 「抽象表現のための感覚トレーニング - 『感じる目』をやしなう -」 長崎県立西稜高等学校 <b>金子 美里</b>
	分科会②	<b>研究発表Ⅻ</b> 「子育て支援施設を利用する0、1、2歳児との絵具遊び ・4年間の実践 - 保護者と学生の意識変容 -」 金城短期大学部 <b>森田ゆかり</b>
11:40~13:10	昼食/教材展示 (1222・1223) 教室 <b>総会</b> (1225教室) 展示 「世界こども図画コンテスト」 入選作品展 (7号館ロビー) アニメーション共同制作プロジェクト 「世界をつなぐアニメーションプロジェクト」(7号館ロビー)	
13:10~14:10 (1225教室)	記念講演 <b>美術教育から『学び』の変革を!</b>  <b>青山学院大学教授 (東京大学名誉教授) 佐伯 胖</b>	
14:20~15:00	分科会①	<b>研究発表Ⅼ</b> 「地域プライドを育成する造形活動 - 子ども・アーティスト・地域が連携したアートプロジェクト -」 姫路市立安富北小学校・兵庫教育大学大学院連合博士課程 <b>橋本 忠和</b>
	分科会②	<b>研究発表Ⅽ</b> 「奥田正造における茶道教育思想の構造について - 身体的体得による感性への覚醒をめぐる -」 宝塚造形藝術大学大学院博士課程 <b>布埜千加子</b>
15:10~15:40	分科会①	<b>研究発表Ⅾ</b> 「美術表現における学力考察」 京都橋大学 <b>上中 良子</b>
	分科会②	<b>研究発表Ⅿ</b> 「絵画表現に及ぼすカラーカテゴリーの効果 - 中学・高校生“虹”の表現を中心に -」 女子美術大学大学院博士課程 <b>石栗 能子</b>
15:40~16:00	まとめ・閉会 (1225教室)	

◇ **参加費** 会員 5,000円 一般 6,000円 学生 2,000円

懇親会 5,500円

事前申し込み割引：大会参加申し込み予約をしていただき、大会会費を事前に振り込んでいただきますと、500円割引を致します。(ただし学生は除く)

◇ **申込方法** 以下のどちらかの方法でお申し込みください。(入会も受け付けます)

①日本美術教育学会ホームページ(<http://www.aesj.org/>)から。

②二次案内の参加申込書に必要事項を記入して、FAX：077-564-3265に送付。

◇ **大会参加事前申し込み締切**

7月28日(土) (当日参加も可)

◇ **振込先**

申込方法①②いずれの場合も、参加費を下記まで事前に振り込んでください。

(事前振込がない場合は割引が適用されませんので、ご注意ください。)

郵便局口座番号:00120-3-761843 口座名称:日本美術教育学会東京大会事務局

◇ **宿泊**

近所には適当な宿泊施設が少ないため、特別に斡旋は行ないません。例えば、南青山会館(港区南青山5-7-10、TEL:03-3406-1365)は、シングル7900円 ツイン15800円 朝食700円)です。

都内で、個別に予約してください。

◇ **東京大会事務局**

青山学院大学文学部教育学科 横山 徹

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

TEL 03-3409-7548 E-Mail tetuyoko@peach.ocn.ne.jp

◇ **日本美術教育学会事務局**

〒525-0057 滋賀県草津市桜ヶ丘4-12-12 大橋 功

◎ **会場までのアクセス**

・JR山手線、東急線、京王井の頭線

「渋谷駅」宮益坂方面の出口より徒歩約10分

・地下鉄、銀座線・千代田線・半蔵門線

「表参道駅」B1出口より徒歩約5分



きりとりせん

## 第56回 日本美術教育学会学術研究大会(東京大会)参加申込書

氏名	会員番号 (封筒宛名の下に表示されています)			<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 今回から入会を希望します	
住所	〒 _____ TEL _____				
勤務先	〒 _____				
E-mail アドレス _____					
出張依頼状 要・不要 (○印を)	宛先	〒 _____			
懇親会参加希望 (懇親会費5,500円)					
出席			欠席		
(いずれかに○印を)					
費用内訳 該当金額を○で 囲み、合計金額 を記入して下さい。	大会参加費 (事前振込の場合)			懇親会費	合計金額
	会員	一般	学生		
	4,500円	5,500円	2,000円	5,500円	円